

循環器研修ビジュアルシリーズ



このシリーズは、循環器学の基礎から最新の情報までを、CGアニメーションや臨床像を駆使して分かりやすく解説した番組です。各分野の第一人者を司会に迎えて、最新のエビデンスやガイドラインに基づく診断や治療戦略などをご紹介します。



■ DVD各巻価格 **¥9,500**(本体価)+税
■ 循環器学会会員特別価格 各巻**¥6,000**(本体価)+税



本体についている申請はがきに必要な事項をご記入の上、50円切手を貼ってご郵送ください。ただし、単位の加算はご購入者本人に限ります。単位受付は1タイトルにつき1回限りとなりますのでご了承ください。

一巻ご購入につき
専門医研修単位が
3単位加算されます

※単位申請には各タイトルにより申請期日がございますのでご注意ください。ご不明な点は日本循環器学会事務局へお問い合わせください。



vol.16 冠循環の形態的・機能的評価

68分

■ 原案監修：赤阪 隆史 和歌山県立医科大学 循環器内科 教授



■ 冠動脈疾患の診断と評価法(解剖学的評価法、生理学的評価法) ■ 非(低)侵襲的検査法の進歩(MSCTによる評価の現状、MRIによる解剖学的評価、whole heart MRI、冠血流束計測による冠循環評価、心エコー、ストレイン・ストレインレート) ■ 血管内イメージング法の進歩(血管内超音波法 IVUS、光干渉断層法 OCTによる急性冠症候群の評価) ■ 冠内圧計測(冠内圧計測による冠循環評価の理論、圧ワイヤーによる冠内圧を用いた冠循環の機能診断、CFRとFFR)

※ 専門医研修単位申請期日：2014年3月



vol.3 慢性心不全の病態をふまえた診断・治療 第2版

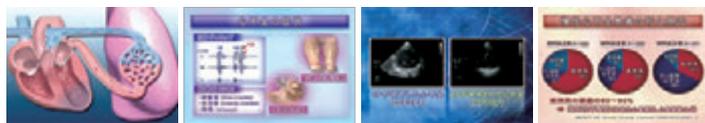
39分

■ 原案監修：筒井 裕之 北海道大学大学院 循環病態内科学 教授



■ 慢性心不全の病態：慢性心不全とは、臨床像、進展ステージ、高血圧から心不全発症のメカニズム ■ 慢性心不全の診断：症状、身体所見、収縮不全と拡張不全 ■ 慢性心不全の薬物治療：駆出率が低下した心不全：HFREF(収縮不全)、駆出率が保持された心不全：HFPEF(拡張不全) ■ 慢性心不全の非薬物治療 ■ 慢性心不全の疾患管理

※ 専門医研修単位申請期日：2014年3月



vol.17 心臓ペースティング治療の現状

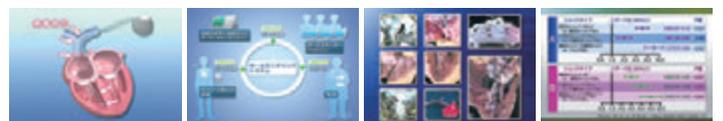
36分

■ 原案監修：萩原 誠久 東京女子医科大学 循環器内科 教授



■ 原案：真中 哲之 東京女子医科大学 循環器内科
■ ペースメーカの変遷 ■ ICDの普及(デバイスの進歩、ICDの適応、ICD治療の問題点) ■ CRTの登場と適応(植え込みデバイスによる治療の範囲の拡大、問題点) ■ 遠隔モニタリング(システム、モニタリング例) ■ 感染管理とリード抜去(デバイス感染の危険因子、レーザーを用いたリード抜去)

※ 専門医研修単位申請期日：2015年3月



vol.6 循環器 physical examination の実際 第2版

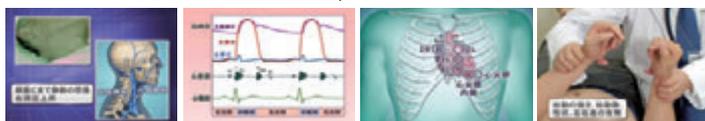
35分

■ 原案監修：吉川 純一 社会医療法人 西宮渡辺心臓・血管センター 病院長



■ 視診-健常者の診察 ■ 視診-病的所見データ(心尖拍動、頸静脈) ■ 触診-健常者の診察 ■ 触診-病的所見データ(二峰性心尖拍動、Shudder、傍胸骨拍動) ■ 聴診-健常者の診察 ■ 聴診-病的所見データ(HOCM、MR、AR、AS、MSR)

※ 専門医研修単位申請期日：2015年3月



vol.18 補助循環・心臓移植の臨床

34分

■ 原案監修：許 俊鋭 東京大学大学院 医学系研究科 重症心不全治療開発講座 特任教授



■ 心臓移植の変遷 ■ 心臓移植の現状(改正臓器移植法、心臓移植レシピエントの適応基準) ■ 心臓移植の今後の課題(小児心臓移植) ■ 補助人工心臓(第一世代、第二世代、第三世代、植込型補助人工心臓の適応基準) ■ 補助人工心臓治療の将来展望(Destination Therapy)

※ 専門医研修単位申請期日：2014年3月

